



8月7日「北海道花の日」の取り組みについて

令和5年8月4日
農政部生産振興局農産振興課

◆ 北海道花の日キャンペーン（主催：北海道花き振興協議会）

道産花きの消費拡大により生産・流通・販売といった関連産業の活性化を図るため、「HOKKAIDO+1 毎日の生活にお花をプラス」キャンペーンを実施し、「北海道花の日」をPRするとともに、道庁を訪れる方々に向けて北海道の花の美しさを発信。

場所・期間	内容	共催・協力	実施風景（写真はR4）
赤れんが前庭 8/7	道産花きの紹介コーナーの設置と無料配布	雪印メグミルクグループ 北海道経済連合会 JAグループ北海道 北海道生花商協同組合	
関係振興局 （空知、石狩、後志、胆振、渡島、留萌） 7/上～8/中	公共施設等で道産花きの展示、無料配布等	農業協同組合 北海道生花商協同組合 岩見沢農業高校ほか	

◆ 北海道庁花いっぱいプロジェクト2023

- ・色鮮やかで日持ちの良い道産花きを職場に飾ってリフレッシュ
- ・癒やしと日常使いを増やす取組
- ・令和5年度は「北海道花の日」を中心とした7～9月の期間で4回実施
- ・知事からも道産花きに関する情報をSNSで発信



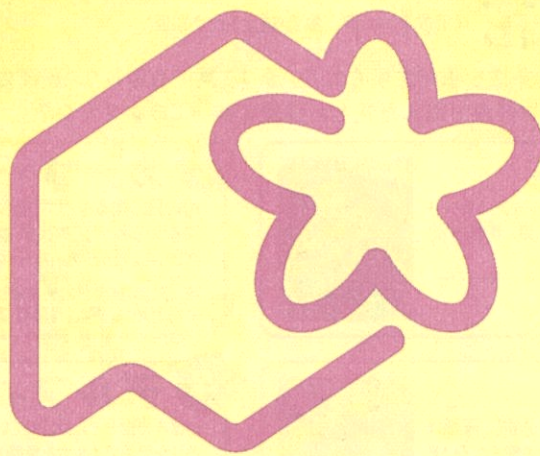
◆ 北海道フラワーウォーク

- ・職員自らが購入した旬の花束を持って街を歩き、花のある暮らしを推進
- ・道のほか札幌市や民間企業、農業団体など11機関で年2回実施
- ・今年度第1回〔7/7〕では約400人が参加し、第2回は9/1実施予定



◆ 各種メディアを活用した情報発信

- ・道のHPや道庁ブログ「超!!旬ほっかいどう」、道庁広報ツイッター〔7～9月〕
- ・北海道花き振興協議会のfacebook〔7～9月〕
- ・街頭大型ビジョン（チカホ、JR札幌駅南口、サッポロファクトリー、札幌パルコ）〔8月〕
- ・本庁舎内及び商業施設（アリオ札幌）へのポスター掲示〔8月〕 ほか



HOKKAIDO+1

毎日の生活にお花をプラス

花があるだけで、空間に彩りが生まれ、人の心を和ませます。

それは、花が持つ癒やしの力。

花は特別な日だけのものではありません。
昼夜の寒暖差が大きい「北海道の花」は、
とりわけ色鮮やかといわれています。

北海道の新しい日常にお花をプラス。
花で毎日を素敵に、心を豊かに。
花のある暮らしを提案します。

8月7日は
「北海道花の日」

道民の皆様
「北海道の花」を知り、
親しんでいただくことを目的とした
「北海道花きの振興に
関する条例」が
制定されました。

始めよう、お花のある暮らし。

＼ さっそく /

好きな場所 にお花を飾ろう

花を眺めることは、リラックスすることにつながります。まずは、よく目に付く場所に1輪の花を飾ってみましょう。ダイニングテーブルやキッチン、書斎、リビングや玄関、職場のデスク・・・ふとしたときに目が行く場所に花を飾れば、いつもの空間が見違えます。

＼ 慣れてきたら /

お花選びに旬を 取り入れよう

食べ物と同じく、花にも旬があります。旬の花は、その時期の環境に適しているため長持ちしやすく、お花屋さんの店頭にも豊富に並びます。特に「北海道の花」は多種多様で選ぶ楽しさも魅力。花で季節の移ろいを感じることができるので、豊かな心を育みます。

＼ もっと身近に /

お花のある日常を あたりまえに

家の中で過ごす時間、だれかと一緒でも一人でも、そこに花があれば空間はバツと華やきます。大切な人への贈り物や自分を励ますご褒美に、花はいつだって人の心に寄り添うギフトです。これからの毎日に、「北海道の花」を。花で暮らしを豊かに彩ってみませんか。

主な北海道の花 (平成30年産 生産額上位12品目)

北海道では広い地域にわたって多種多様な花が生産されています。夏でも涼しく、昼夜の寒暖差が大きな気候のおかげで、花色はひととき鮮やか。花言葉も参考に旬や好みで選んだ花をお部屋に飾ってみませんか？

1 スターチス

ここ数年、色のバリエーションがぐんと増え、カジュアルなブーケやフラワーアレンジメントの素材としても人気。花期が長く、ドライフラワーにしても色が褪えません。

花言葉: 変わらぬ心、いたづら心、驚き
主な産地: 深川市、岩見沢市、妹背牛町



2 カーネーション

母の日に贈る花として知られるカーネーション。原産は地中海沿岸から西アジアで、日本には江戸時代初期以前に輸入されました。現在、カーネーションはキクやバラと並ぶ生産高。

花言葉: 熱愛、情熱、熱烈な愛情
主な産地: 七飯町、月形町、厚真町



3 ゆり

アジアを中心にヨーロッパ、北アメリカなどに広く分布し、原種は100種以上。今では多種多様な品種が世界中で愛されています。エデンの園を追われたイブの涙から生まれた花という説も。

花言葉: 威厳、純潔、無垢
主な産地: 当別町、由仁町、月形町



4 デルフィニウム

つぼみの形がイルカに似ていることから、名前のデルフィニウムはギリシア語でイルカを意味するDelphisに由来。もともと多年草ですが、暑さに弱いため日本では一年草として浸透しています。

花言葉: 高貴、尊大
主な産地: 新ひだか町、月形町、浦河町



5 トルコギキョウ

アメリカ大陸を原産とするリンドウ科の植物。原種は一重咲きで紫系が多いとされますが、園芸用に品種改良が進み、八重咲き、大輪、白、ピンク、黄色などバリエーションが豊富です。

花言葉: 優美、希望、清々しい美しさ
主な産地: 由仁町、伊達市、安平町



6 アルストロメリア

ユリズイセンという和名を持つ、南アメリカ原産の花。約50種の原種がアンデス山脈の寒冷地に自生しています。多年草のため、切り花だけでなく花壇に植え込む花としても人気です。

花言葉: 未来への憧れ、機敏、持続、幸福な日々、凛々しさ
主な産地: 鶴川町、七飯町、新篠津村



7 ひまわり

原産地は北アメリカ。夏を代表するキク科の花です。背の高いヒマワリが一般的ですが、草丈30cmから3m超のものまでさまざま。小輪、大輪、一重や八重など品種も多様です。

花言葉: あなたを見つめる、光輝、敬慕、偽りの富、あこがれ
主な産地: 岩見沢市、砂川市、月形町



8 宿根かすみそう

地中海沿岸からアジアにかけて広く分布し、原種は一年草で、白い大輪の花をたくさん咲かせます。宿根かすみそうは、切り花用の八重咲き品種で、白だけでなくピンクなども人気。

花言葉: 清らかな恋、感謝、夢見心地、淡い心、愛らしい
主な産地: 大空町、当別町、八雲町



9 きく

春のサクラに対して日本の秋を象徴する花がキク。鎌倉時代初期、後鳥羽上皇がキクの花の意匠を好み、「菊紋」を天皇家家紋とした頃から、日本を象徴する花として定着しました。

花言葉: 高貴、高潔、私を信じて
主な産地: 当麻町、苫小牧市、長沼町



10 ダリア

日本には江戸時代にオランダ人によってもたらされたメキシコ原産の花。和名を「テンジクボタン(天竺牡丹)」といい、異国から来たボタンのように美しい花という意味を持ちます。

花言葉: 華麗、優雅、威厳、不安定
主な産地: 新ひだか町、秩父別町、深川市



11 ばら

北半球の温帯域に広く自生し世界に約120種あるといわれています。日本では『万葉集』にも詠まれ、江戸時代には園芸植物として流行。明治以降には「花の女王」の地位を確立しました。

花言葉: 愛、美、輝かしい、愛嬌、斬新、私はあなたを愛する、気まぐれな美しさ
主な産地: 当別町、岩見沢市、当麻町



12 ガーベラ

「ハナグルマ」という和名を持つキク科の植物。温帯、熱帯アジア、アフリカなどに分布します。赤や黄色、白、ピンク、オレンジなど鮮やかな花色が多く、1輪でも存在感は抜群です。

花言葉: 神秘的な美しさ、悲しみ、希望、神秘、究極の美
主な産地: 岩見沢市、浦臼町、虻川町



＜北海道の花おすすめ時期＞ 旬のお花で季節の移ろいを感じてみませんか？

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スターチス												
カーネーション												
ゆり												
デルフィニウム												
トルコギキョウ												
アルストロメリア												
ひまわり												
宿根かすみそう												
きく												
ダリア												
ばら												
ガーベラ												